

製品名: ApoD (18D19) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe07033**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,IF-P 1:100-1:200
分子量	21kDa

抗原情報

遺伝子名	APOD
別名	ApoD; ApolipoproteinD;
遺伝子 ID	347.0
SwissProt ID	P05090
免疫原	ヒトアポDの合成ペプチド

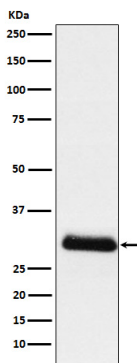
背景

APOD は、レシチン-コレステロールアシルトランスフェラーゼとの高分子複合体中に存在します。おそらくビリンの輸送と結合に関与しています。様々な状況下で様々なリガンドを輸送できると考えられます。APOD は、レシチン-コレステロールアシルトランスフェラーゼとの高分子複合体中に存在します。おそらくビリンの輸送と結合に関与しています。様々な状況下で様々なリガンドを輸送できると考えられます。

研究分野

神経科学、神経学プロセス、神経変性疾患、アルツハイマー病、心血管、脂質/リポタンパク質、リポタンパク質/アポリポタンパク質、シグナル伝達、代謝、脂質代謝、がん、腫瘍バイオマーカー、神経変性疾患

画像データ



ヒト血漿溶解物中の ApoD 発現のウェスタン プロット分析。